



農地・水活動の再開

～復興に向かって～

平成25年4月～

高めよう 地域協働の力!



5. 活動(震災後)

環境景観形成・花の植栽(子供会)



子供も一緒に植栽活動

2013.11.10

高めよう 地域協働の力!



5-1. 活動(震災後)

排水路草刈



震災の影響でかなり荒れています

2014.06.15

幹線排水路草刈(町内会)

高めよう 地域協働の力!



5-2. 活動(震災後)



クリーン作戦

子供会による、圃場の清掃

クリーン作戦(子供会)

高めよう 地域協働の力!



5-3. 活動(震災後)

用水路草刈

新米

用水路の草刈(町内会)



復旧後、初の新米の収穫準備

2014.09.14

高めよう 地域協働の力!



農地の復興状況

被災時～現在

高めよう 地域協働の力!



専門の方はいち早く復旧

被災時

2年後

高めよう 地域協働の力!



兼業の方も3年後には復旧



被災時

3年後

高めよう 地域協働の力!



復旧に合わせて圃場整備を実施



被災時

7年後

高めよう 地域協働の力!



最近の活動状況

平成29年4月～

高めよう 地域協働の力!



6. 活動

町内会と合同の交流会



クリーン作戦後に、手作りの交流会

高めよう 地域協働の力!



6-1. 活動

連携



新聞社との連携 あしたのみどりキャンペーン

花の植栽

高めよう 地域協働の力!



6-2. 活動

広報活動



12月14日 河北新報 掲載紙面①

壇づくりを始める前に、苗と一緒に参加者全員で記念撮影。この日は少なかったものの、段の町内会活動には70世帯のうち50世帯ほどが参加するとか

高めよう 地域協働の力!



6-3. 活動

広報紙に活動



東日本大震災の津波で大きな被害を受けた仙台市東部地区。その再生に向けて、市では13カ所に津波避難施設を整備しました。若林区三本塚に建てられた三本塚津波避難ビルもそのひとつ。1、2階が津波被害を受けた消防団施設を復旧したもので、3階が避難スペースになっています。

「3月にできたのですが殺風景で、町内会でなんとかしようとも考えたのですが、自前でやるのは大変。そうしたところにキャンペーンがあることを教えられて応募したわけです」。こう話すのは三本塚町内会会長の小野吉信さん。町内会では、耕作放棄した畑を地主から借りて花壇をつくったり、バス停や神社の境内にも花を植えたりと、これまでにたくさん花壇づくりを行いました。



町内会員の小野吉信さん。町内会活動が活発で、出席率も高いとのこと

津波避難ビルで花壇づくりが行われたのは11月19日。12月並みの強い寒気のせいで気温が上がらず、風も強かったものの、小学生と大人、合わせて約30人が集まりました。

花壇を設けるのは、建物前の駐車スペースの脇と道路側、そして避難タワーのフェンス側の3カ所。まずは花壇のフチ取りをしっかりとするために、レンガを並べることにしました。花プロの鎌田さんがトラックで持ち込んだレンガを、バケツリレー方式でトラックの荷台から花壇の予定地まで数人で手渡しをし、必要な数を置いていきます。次にレンガをフチとして固定するため、土を掘る人、

駐車スペース脇の大きな花壇には、土を掘らないで草取りができるよう中央にレンガを。直線ではなくカーブを描くことで、花壇のアクセントになっています

レンガを手並べる人がでレンガの作業が早く完成。きた土を入七日原の里ど熟成させでならしたの花壇にはう、通路とその作業をプロの仕事描き、通路植える準備の花の登りオラを、ニユートラいきましたえるので、花で株分けしす鎌田さんに植え、大れば、宿根とになりまは最速のア

農地復旧とともに活動を再開し、地域コミュニティの再形成に寄与



12月14日 河北新報 掲載紙面②

高めよう 地域協働の力!



6-4. 活動

避難訓練とクリーン作戦



避難ビル

防災

子供会と保護者による
避難ルートを確認しながらの清掃活動

高めよう 地域協働の力!



6-5. 活動

連携



町内会総会後の年間活動報告会

2018.02.04

町内会と連携した交流会

高めよう 地域協働の力!



最後に

取り組み成果

- 子供から高齢者まで幅広い年代で参加者が増加
- 地域に関心を持つようになった
- 美化意識が向上しつつある
- 地域のコミュニケーションが形成されてきている
(顔の見える関係・コミュニティの深耕)
- 機械利用によって人的負担の軽減している
- 地域住民が明るくなり、新規会員との交流も生れた
(話す機会や接する機会が増加)
- 金銭面の負担が軽減された。 **高めよう 地域協働の力!**



課題と今後の方向性

<課題>

- **高齢化**で参加者の減少(徐々に)
- **事務量の煩雑**と増加での負担
- 地域**住民の減少化**(規制で新築できない所が多く、新規会員が増えない)
- 専業**農家の減少**

<今後の方向性>

- **機械の活用**で人的負担の軽減化
(泥上げや草刈りの工夫)
- 学校・幼稚園などとの**連携**
(農業体験・生き物観察・お祭り・イベントの実施)
- 農や食の大切さや**地域の良さの発信**
(生産者「作り手」と消費者「食べ手」との交流を図る)
- **外部からの交流人口を増加**し賑わい・元気さをつくる

高めよう **地域協働の力!**



- 1. 著作** 三本塚集落資源保全隊(宮城県)
- 2. 制作** 佐藤 敏之(保全隊・庶務)
- 3. 監修** 小野 吉信(保全隊・代表)
- 4. 出演** 三本塚町内会 町内会員
- 5. 構成団体** 町内会・実行組合・実践組合
JA仙台 青年部
親寿会(老人クラブ)
子供会
消防団・婦人防火クラブ

高めよう 地域協働の力!



ご静聴ありがとうございました。

高めよう 地域協働の力！